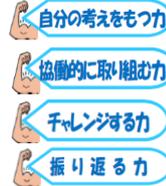


みんなで創る 庭塚小学校

～教育目標：自ら学び 心豊かに たくましく歩む子どもの育成～



大人の責任 考えて与えていますか？

～ eネットキャラバン インターネットの安心安全な使い方

株式会社 ティーガイヤ eネットキャラバン講師 武田 幸彦 氏 ～



「この中で、課金している人？」と講師の先生が子どもたちに聞くと、数名の手が挙がりました。10月15日に、3・4年生と5・6年生を対象に「情報モラル講座」が行われたときの一コマです。「まさか本校の子が・・・」状態になってしまいました。実は、講座開催前に講師の先生と校長室で雑談していたときに、「子どもたちは、課金していますか？」という問いに、「多分、課金まではしていないと思います。」と答えてしまったのです。子どもたちがどのようにインターネットを使っていたのか、分かっていなかったのです。

今回の講座で子どもたちは「便利だけれど危険」ということを学び、「著作権・肖像権」という言葉を覚えました。ルールを決めていないことやフィルタリングをつけていないことの危険性を十分感じた様子でした。

買い与えるのは、大人です。大人には、危険性を理解して、正しく使えるよう促していく責任があります。ただ与えるだけでは、無責任です。情報モラルについて、6月にアンケート調査を行った結果(別紙)を、ご覧ください。残念ながら、「ルールを決めていない。」「フィルタリングをつけていない。」「危険だと思わない。」という回答が、少なくありませんでした。すぐにでも、改善が必要です。大人の責任です。

【大切なこと】ルール(時間・課金等)・情報を鵜呑みにしない・情報や写真を送らない 等

【危険なこと】ネット依存・ネットいじめ・情報の拡散・なりすまし・さそいだし・ネット詐欺 等



家に帰ったら親にフィルタリングをつけてもらってルールを守る。ネットを使っている時は心を緩めないようにする。(5年)

他人の写真をインターネットに投稿すると事件が起こってしまうのが分かった。著作権や肖像権は大事だなと思った。(6年)

ネットを利用する際は、時間を決めて適度に使用しようと思った。(6年)

振り返り「学んだこと」

大人になる前に分かってよかった。友達や他の人を巻き込まないようにする。課金は絶対しない。(5年)

パソコン、ケータイ、タブレットと間違えた使い方をすると、ああいうふうになっちゃうというのか分かった。あの最後の映像を見て、こわいなと思った。(4年)

危険なサイトや知らない人とゲームしたりネットで知り合った人に会いに行ったりしちゃダメだ。(4年)

パソコンやインターネットを使いすぎると朝起きられないことが分かった。(3年)

私の中では携帯は楽しいイメージがあったけど、話を聞いて、携帯を使うときは、ママやパパと一緒に使おうと思った。(3年)

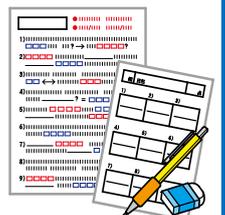


ご連絡

通信票は前期 10/30・後期に配付 3/24

＜前期 4・5月臨時休校6月～10月、後期 11月～3月＞

今年度の通信票は、前期と後期の年2回の配付になります。個別懇談会と連動させて、学習や生活の様子をお伝えします。詳細については、通信票と一緒に配付する「通信票の見方」をご覧ください。ご理解の程、よろしくお願いいたします。



○個別懇談会との連動・・・個別懇談(8月)→前期通信票(10/30)→個別懇談(12月)→後期通信票(3/24)

○通信票の所見・・・前期(道徳科・外国語活動3/4年・総合3～6年) 後期(1年間の学習や生活の様子)

※振り返りカード配付・・・先生の評価だけでなく、子ども自身が学習や生活を振り返ったカードを作成します。